

令和7年度業務実績評価(案)の概要①

資料3-1

総合評価 (案)			S	AA	A	B	C
大項目				3	1		
AA (中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。)			判断理由 大項目4項目中、AA評価が3項目、A評価が1項目であることから総合評価をAAとした。				
項 目		評価 (案)	法人の 自己評価	理由			
第2 県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項		AA	AA	・小項目及び中項目の8項目中、Sが2項目、AAが2項目、Aが4項目。			
1 好生館が担うべき医療の提供及び医療水準の向上							
	(1) 好生館が担うべき医療の提供	AA	AA	(+) 医療機関向けの「急患専用ホットライン」の新規開設 (+) TAVI(経カテーテル的大動脈弁置換術)を開始、5件実施 (+) がんリハビリテーション科にて、佐賀県唯一の特別措置病室を整備。「ペプチド受容体放射性核種療法」2件実施 (+) 薬剤師の産休・育休者が多く業務遂行が難しいなか、服薬指導件数を維持 (+) 医療安全対策として、インシデント報告を徹底			
	(2) 医療スタッフの確保・育成	A	A	(+) 目標人数以上の看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師等が新たに専門・認定新規資格を取得			
	(3) 地域の医療機関等との連携強化	S	S	(+) 紹介率・逆紹介率ともに独法化以降の最高値 (+) ピカピカリンク事務局として普及促進し、参加施設数・登録患者数・アクセス数増 (+) 「佐賀県看取り普及啓発事業」の取組として、7施設で緩和ケア実務指導等の研修会等を開催			
	(4) 医療に関する調査・研究及び情報発信	S	S	(+) SNSやYouTubeを運用し、様々な媒体を通して情報発信を行った (+) 臨床試験、治験の推進 (+) 新しい医療の一環として、PRP注射、APS療法を引き続き実施している。			
2 看護師等養成所が担うべき看護教育及び質の向上		AA	AA	(+) 看護学科卒業生の県内就職率は約90.6%と高水準を維持し、目標の80%以上を達成した。			
3 患者・県民サービスの一層の向上							
	(1) 患者の利便性向上	A	AA	(+) 会計待ち時間短縮の一環として、自動精算機を1台追加し、3台体制とした (-) 患者満足度(入院)は目標達成したが、患者満足度(外来)は、目標を下回った。			
	(2) 職員の接遇向上	A	A				
	(3) ボランティアとの協働	A	A				

令和7年度業務実績評価(案)の概要②

項 目		評価 (案)	法人の 自己評価	理由
第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項		A	AA	・小項目5項目中、S評価が1項目、AA評価が3項目、B項目が1項目
1 業務の改善・効率化				
	(1) 適切かつ効率的な業務運営	B	AA	(+) R6に引き続き、救急救命士4名での運用を維持し、救急医療及びタスクシフトを強化 (-) 外部の関係者が参加する会合で、患者の個人情報を漏らす事案が発生 (-) セキュリティ管理体制の不備があったため、R8年度にメールアドレスが第三者に不正利用される事案が発生
	(2) 事務部門の専門性向上	AA	AA	(+) RPAについて、累計47件のシナリオを導入し、業務効率化を進めた(前年度44件) (+) 2名が診療情報管理士資格取得した
	(3) 職員の勤務環境の向上	S	S	(+) 医師、看護師、医療従事者等の負担軽減及び業務改善を推進するため「働き方改革委員会」を設置し、時間外勤務は前年度比93.5%となり、削減が図られた (+) 職員満足度調査を実施 特に職員の満足と意欲に関する設問の合計点数において200床以上の病院(68施設)において第2位という評価
2 経営基盤の安定化				
	(1) 収益の確保	AA	AA	(+) 県内で唯一のDPC特定病院群(大学病院本院群並みの高度医療を提供する病院)としての指定の維持 (+) 病床利用率・病床稼働率ともに目標達成
	(2) 費用の節減	AA	AA	(+) 診療材料費、一般消耗品費はSPDやベンチマークデータを活用した価格交渉等により経費削減 (+) 医薬品の供給不足の中、後発医薬品の採用率は昨年度の水準を維持 ※薬剤費率・材料費率が目標未達成であるが、医薬品の供給不足及び物価高騰による影響は全国的なものであり、やむを得ないと判断
第4 財務内容の改善に関する事項		AA	AA	(+) R7決算の経常収支比率は100%超(100.9%) 経常利益は190,984千円
第5 その他業務運営に関する重要事項		AA	AA	(+) 中項目3項目中、AA評価が2項目、A評価が1項目
	1 県との連携	AA	S	(+) 県の取組に積極的に協力 (佐賀県看取り普及啓発事業への取り組みとして、緩和ケア実務指導 等)
	2 地方債償還に対する負担	A	A	
	3 病院施設の在り方	AA	A	(+) 増改築工事にて、管理棟の竣工 (+) 外来駐車場屋根増築工事の実施